



橋梁点検を効率化できるか？新技術の導入を検討！ 産官学技術者を総動員。第2回北陸インフラメンテナンスフォーラムを開催

高度経済成長期に建設した橋や道路など多くのインフラの老朽化が進んでいます。

特に北陸3県には、4万6千におよぶ多くの橋があり、老朽化に加え海からの塩害などの過酷な環境にあり、的確な点検・診断に基づく維持管理・補修が急務となっています。

今年度、5年に1回の法令点検を一巡したことをふまえ、次期点検に向けて、改善策につながる新しい技術の導入について、産官学の技術者を総動員して検討する第2回北陸インフラメンテナンスフォーラムを開催します。

○日時

■平成31年 2月12日(火) 13:30～16:00予定(受付開始13:00～)

○会場

■金沢河川国道事務所 2階会議室 金沢市西念4丁目23番5号(公共交通機関でお越し下さい。)

○参加

■参加費無料(要申込) 定員100名(先着順)

○参加申し込み

■応募に必要な書類等の様式は、北陸地方整備局ホームページから入手することができます。

⇒ <http://www.hrr.mlit.go.jp/infra-forum/index.html>

■応募締切 平成31年 1月31日(水)

■参加申し込み先 北陸インフラメンテナンスフォーラム事務局(北陸地方整備局企画部企画課内)

TEL025(280)8834 FAX025(280)8835 Eメール kikaku@hrr.mlit.go.jp

○プログラム(予定)

■開会挨拶 北陸地方整備局 企画部長 内藤正彦

■第一部 橋梁点検を効率化する技術セミナー

道路橋梁点検の現状と今後

北陸地方整備局道路部 舘

自治体向けタブレット橋梁概略点検システム

長岡工業高等専門学校 井林氏

UAV・ラジコンボートを活用した技術

金沢工業大学工学部 徳永氏

公募企業技術の紹介(別途提案技術を公募の上、事務局で1～2事例を選定し紹介)

コーディネーター 宮里 心一氏(金沢工業大学工学部)

■第二部 橋梁点検効率化技術ニーズの深掘りとシーズの種まき

パネラーとセミナー参加者全員で意見交換を実施。

コーディネーター 宮里 心一氏(金沢工業大学工学部)

■講評 金沢大学 特任教授 鳥居 和之 氏

記者発表資料配布先

新潟県政記者クラブ

新潟県政記者クラブ

富山県政記者クラブ

石川県政記者クラブ

その他専門紙

お問い合わせ先 : 北陸地方整備局企画部

事業調整官 渡辺、課長補佐 櫻井

[電話] 025-280-8880 (代表)

025-280-8834 (直通)

[FAX] 025-280-8835